Kシリーズ

取付説明書 ―笠木5000通しタイプ―

●このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。

●正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読み下さい。

■梱包明細書

1中間本体セット

名　　称	員 数
① 中間本体セット H1100	1

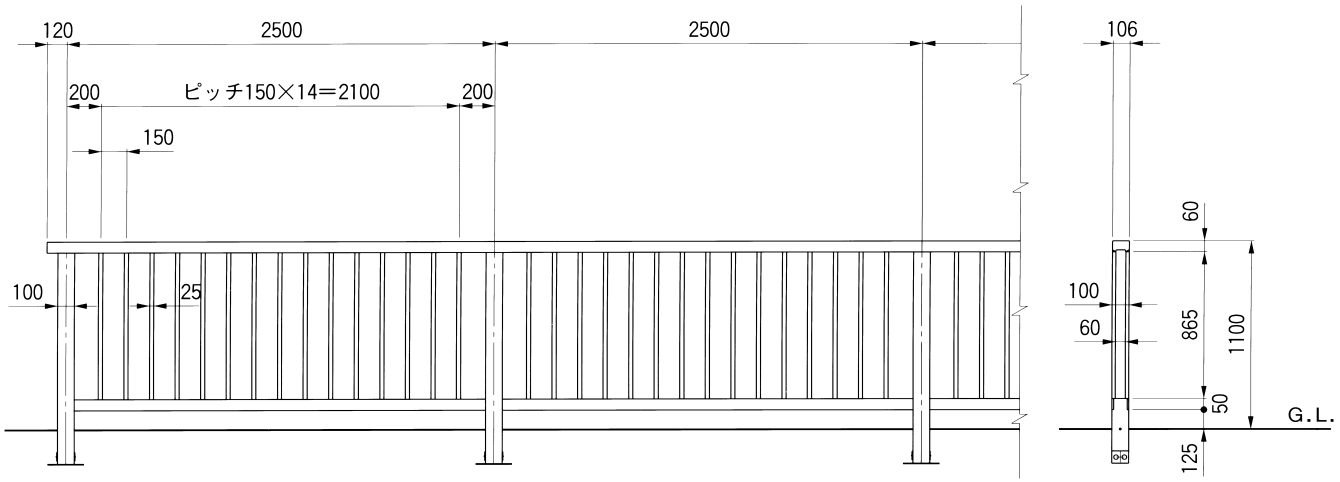
2端末本体セット

名　　称	員 数
② 端末本体セット H1100	1

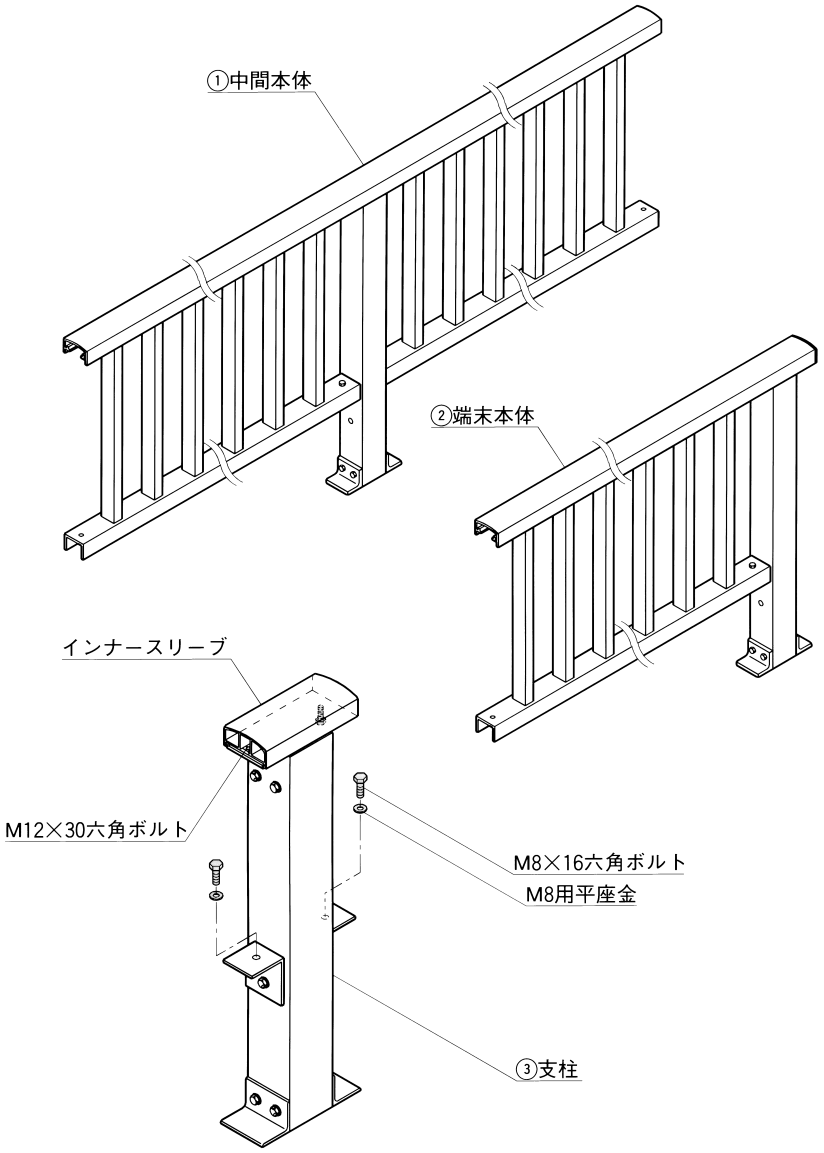
3支柱セット

名　　称	員 数
③ 支柱セット	1

1.基本寸法図



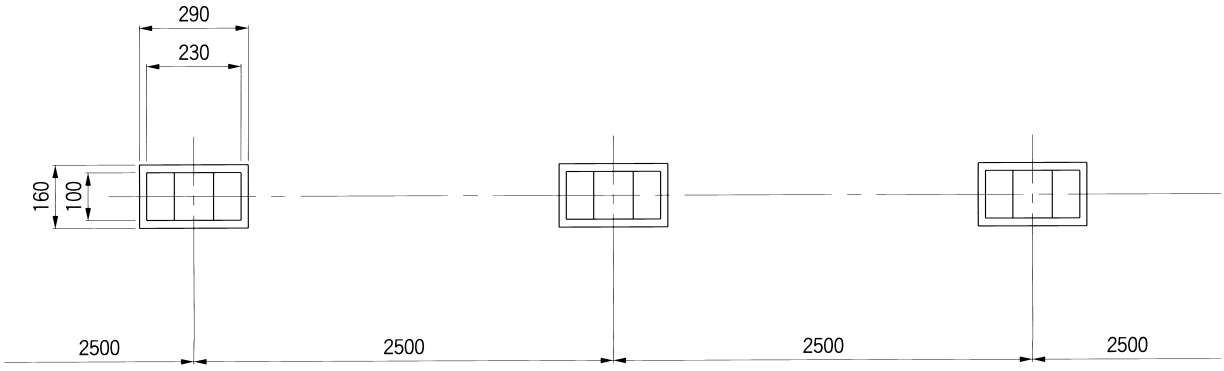
2.梱包内容および仮止め部品の取外し



❶ 支柱に仮止めされているインナースリーブのM12×30六角ボルトをゆるめて下さい。

❷ ボトムレール取付け用のＭ８×16六角ボルトを外して下さい。

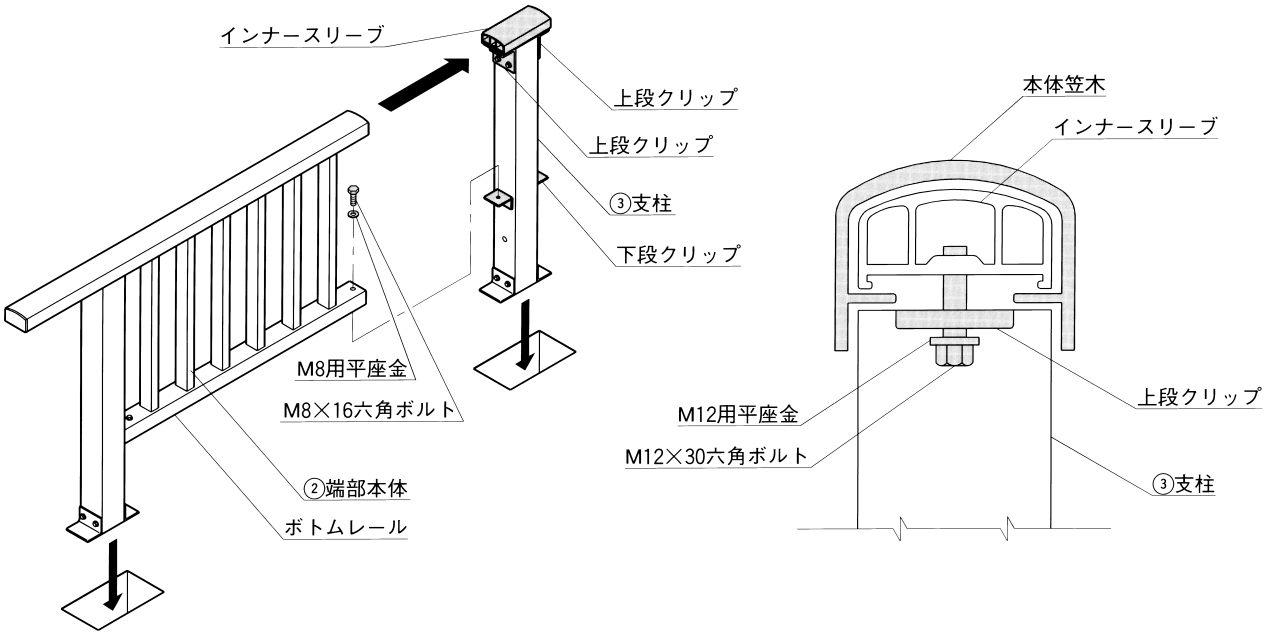
3.施工下穴



<注 意>

- 施工の際には、160×290程度の下穴を2500㎜のピッチであけておいて下さい。

4.端末本体の施工

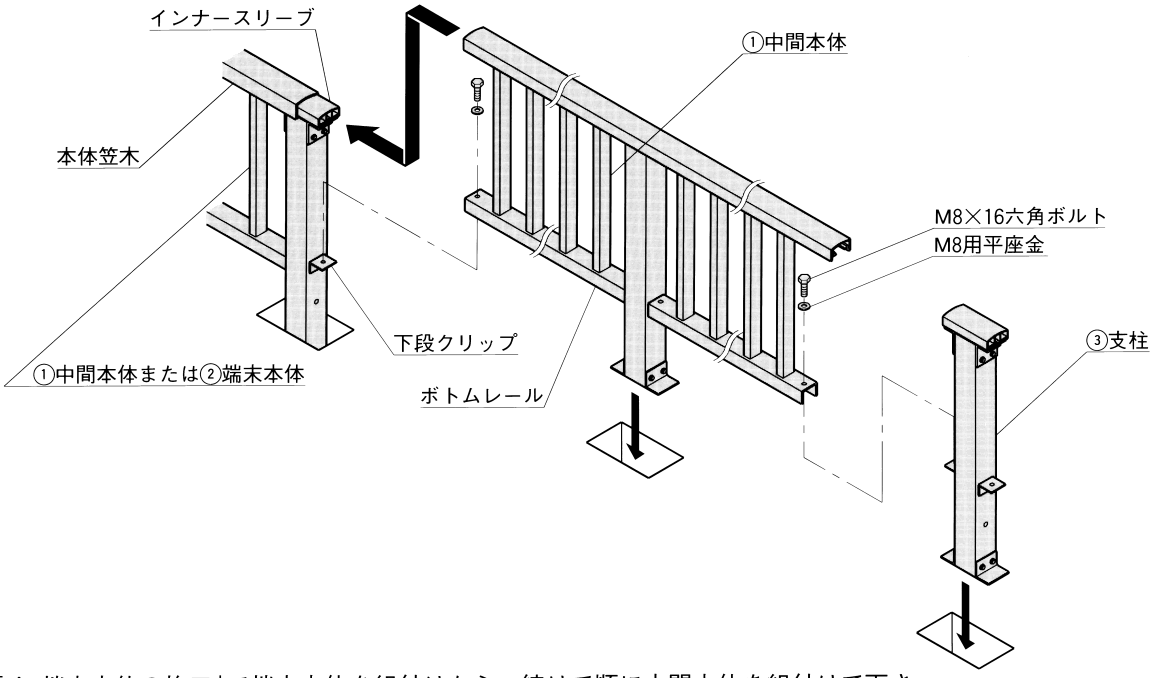


❶ 端部から順に施工下穴に柱を差込みながら組付けて下さい。
❷ 本体笠木はゆるめておいた支柱のインナースリーブと上段クリップとのすき間に挿入し、ボトムレールは下段クリップの上にのせる形にして下さい。
❸ 本体笠木はM12×30六角ボルトにて、ボトムレールはＭ８×16六角ボルトにて取付けて下さい。

<注 意>

● 柱脚部、ボルト等は仮施工、仮締めの状態にしておいて下さい。

5.中間本体の施工



❶「4.端末本体の施工」で端末本体を組付けたら、続けて順に中間本体を組付けて下さい。
❷ 端末本体の施工と同様に、本体笠木はインナースリーブと上段クリップとのすき間に挿入し、ボトムレールは下段クリップの上にのせて仮組みして下さい。
❸ 全ての仮組みが完了しましたら、レベル・通りを出し、ボルトを完全に締め付け、柱脚部にコンクリートを埋戻し、ぐらつきのないよう完全に固定して下さい。

TOEX

株式会社 LIXIL

工事店様へ

●仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取って下さい。
硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意下さい。

●みだりに改造、変更はしないで下さい。

●施工終了後、取付説明書は施主様にお渡し下さい。

●御使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

●月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取って下さい。
また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取って下さい。

取説コード
C195

97-04A
201108B_1001